

市の最先端介護機器貸し出し特区事業

新たに3製品を投入

あすから受け付け

施。当初から扱ってい
る縫いぐるみ型ロボッ
ト、遠隔見守りシステ
ム、握る動作をサポー
トする手袋の3製品も
引き続き利用申し込み
を受け付けている。

(高下修)



新たに貸し出す
最先端介護機器

製品名	うなずきかぼちゃん	ラクニ工	快速ウォーカー
月額料金(税抜き)	150円	600円	350円
受付窓口	グッドライフ (284-7070)	ダイヤ工業 (282-1245)	ウェルファン (050-2018-0954)

岡山市は20日、在宅介護充実の総合特区事業として取り組む最先端介護機器の貸し出しで、新たに認知症患者向けのコミュニケーション型ロボットなど3製品の利用申し込みを受け付けを始める。

3製品は、話し掛け

貸し出しは介護保険で要介護・要支援の認定を受け、自宅で過ごす市民が対象。本来は

うなずいたりするロボット「うなずきかぼち

ゃん」▽介護をする人が要介護者を楽に抱きかかえられる腰部サポートウエア「ラクニ工」で片手でハンドルやブレーキを操作できる歩行支援用具「快速ウォーカー」。

△片手でハンドルやブレーキを操作できる歩行支援用具「快速ウォーカー」。

希望者は各製品のメー

カーカーが設ける窓口に電話で申し込む。後日、メーカーの担当者が自宅を訪問して申請内容などを確認し、翌月1日に製品を届ける。

最初端介護機器の貸し出しは1月から実